

シグナルトーク、オンライン麻雀ゲーム用プリペイドカード
 「Maru-Jan カード(POSA 版)」を5月20日より全国の家電量販店等にて発売開始

2010.05.20 11:00

株式会社シグナルトーク、インコム・ジャパン株式会社

株式会社シグナルトーク(本社：東京都大田区、代表取締役社長：栢 孝文、以下 シグナルトーク)はオンライン麻雀ゲーム用カード「Maru-Jan カード(POSA 版)」をリリース致します。また、インコム・ジャパン株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役：荒井 琢磨、以下 インコム)は、この「Maru-Jan カード(POSA 版)」の取り扱いを開始し、5月20日より西友(一部店舗除く)・ヤマダ電機 LABI・ビックカメラの店舗にて販売を開始致します。



1,000 point カード

【Maru-Jan カード(POSA 版)概要】

発売日：2010年5月20日

販売先：全国の西友(一部店舗除く)、ヤマダ電機 LABI、ビックカメラ

Maru-Jan カード券種：1,000 point カード(定価 1,000 円/税込)

2,000 point + 100 point カード(定価 2,000 円/税込)

今回発売される「Maru-Jan カード(POSA 版)」は、シグナルトークが運営するオンライン麻雀ゲーム「Maru-Jan」にてゲームのポイントを使用できるプリペイドカードです。近年、日本におけるオンラインゲームマーケットの拡大は目覚ましく、2004年の103億円市場が、2008年には614億円、2011年には814億円に達すると予測されています。(※1) 「Maru-Jan」は、和の高級感を追求したリアルなグラフィックと全自動麻雀卓の再現が特長のオンライン麻雀ゲームです。2004年よりサービスを開始し、現在は45万人のユーザー様にお楽しみ頂いています。今回は1,000円・2,000円の2種類を販売、雀貨は通常の2倍を付与し、さらに2,000円のカードには、100 point のボーナスを付与しています。

(※1)矢野経済研究所推計

通常プリペイドカード類の販売には、仕入れや在庫リスク、金券類の管理負荷といった多くの負担が発生しますが、インコム・ジャパンの提供する、InComm's Fast Card Point-of-Sales Activation (POSA)の技術を導入している流通各社は、これらプリペイドカード類を無在庫の状態ですぐ仕入れ、販売が成立した段階でPOSレジにてカードを有効にする技術を実装しています。盗難、紛失の恐れがないことから、金券類を陳列して販売することが可能となっています。カードの発行会社であるシグナルトークもインコムの同技術を採用したことから、ゲームのデザインを生かした積極的な陳列・販売が可能となりました。

【Maru-Jan 製品概要】

ジャンル : 高級オンライン麻雀ゲーム
発売日 : 2004年4月26日
料金 : 東風戦1ゲーム 80ポイント(80円相当)
東南戦1ゲーム 150ポイント(150円相当)
また、1位の人は無料でゲーム続行が可能
対応 OS : Windows 98、2000、XP、Vista、7
CPU : Pentium2 266MHz 以上(Pentium3 500MHz 以上を推奨)
メモリ : 256MB 以上(512MB 以上を推奨)
ビデオカード : VRAM 2MB 以上(3D 機能は不要)
通信環境 : 64kbps 以上(ブロードバンド環境を推奨)
URL : <http://www.maru-jan.com/>

【各会社概要】

■インコム・ジャパン株式会社

インコムは、ギフトカードおよびプリペイドカードに関連した技術提供を行っており、業界最大手の企業です。全世界で約200,000ヶ所の流通・販売網を構築しており、2009年度においては約1兆円のプリペイドカード、ギフトカードを流通しています。インコムの最新POSA(Point of Sales Activation)技術は、製品の販売や消費者への利便性に大きな変革をもたらしました。またプリペイド商品の販売方法の発展に貢献し、製品の梱包や流通においても多大な合理化を実現いたしました。さらには、インコムが保有する有効化や減算処理に関連した数多くの特許は業界にも革命をもたらしつつあります。インコムは、ア

トランタを本社とし、アメリカ国内ではアーカンソー、カリフォルニア、フロリダ、ジョージア、ミネソタ、オレゴンそしてテキサスの各州に、そして海外では日本、カナダ、メキシコ、プエルトリコ、イギリスに展開しています。

URL： <http://www.incomm.com/japan.do?lng=1041>

■株式会社シグナルトーク

シグナルトークは麻雀ゲームの「Maru-Jan」や、将棋ゲームの「遊び処 ふくろふ」などのオンラインゲームの開発、運営を行っています。プロジェクトファイナンスによってゲーム制作資金を調達し注目を集めています。また、自社ブランドと自社アイデアにこだわり、少数精鋭のスタッフが、企画、制作、販売、広報、運営、カスタマーサポートまで全て自社で行っております。

URL： <http://www.signaltalk.com/>